

SDGsへの取り組み

めいぎんSDGs宣言

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

名古屋銀行は、SDGsの達成のために金融機関として貢献し、あらゆる活動を行っていくことを宣言します。

気候変動への取り組み

TCFD

TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL RISK EXPOSURES

13

気候変動に
関連するリスク

CO₂排出量（Scope1・2）削減目標

当行はグループ一体となってCO₂排出量の削減目標を達成するため、省電力化やCO₂フリー電力の導入など、環境負荷低減に向けた取り組みを行っています。

2030年度までに2013年度比

※能動的に排出量削減可能なカテゴリーが対象

▲50%

ESG投融資目標

再生可能エネルギー関連投融資等のESG投融資に目標を設定し、積極的に取り組んでおります。

また、2021年11月には「めいぎんサステナビリティ・リンク・ローン」、2022年1月には「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の取り扱いを開始し、サステナビリティファイナンスを通じて、お客さまのサステナブルな経営戦略・企業価値向上のサポートを行っています。

毎年度300億円 実行

※再生可能エネルギー関連融資・出資、ESG債出資、寄贈型私募債、災害対策融資、サステナビリティファイナンス 等

健康経営

3

すべての人に
健康と福祉を

5

ジェンダー平等を
実現しよう

8

働きがいも
経済成長も

当行は、2019年4月に「名古屋銀行健康宣言」を行い、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に認定されております。

当行で働く従業員やその家族の健康維持・増進を図ることに加え、地域金融機関としてお客さまの健康経営に関するサポートにも力を入れています。

健康経営優良法人2022支援先認定数

37社

※当行が申請のサポートを行った愛知県内企業の認定率100%！

健康宣言支援先数

1,130社

(2022年3月31日現在)

株式についてのご案内

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日

剰余金の配当基準日 3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）

定時株主総会 毎年6月下旬

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社

公告方法 電子公告（<https://www.meigin.com/>）

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞及び名古屋市において発行する中日新聞に掲載して行います。

株主優待制度 当行は、より多くの株主の皆さまに地元特産品をお楽しみいただくために、2022年3月末を基準とする株主優待制度から、実施内容を変更いたしました。

対象となる株主さま	優待内容
毎年3月31日現在の 当行株主名簿に記載された 100株以上500株未満保有の株主さま	地元特産品を掲載したギフトカタログより 3,000円相当の商品を選択
毎年3月31日現在の 当行株主名簿に記載された 500株以上保有の株主さま	地元特産品を掲載したギフトカタログより 5,000円相当の商品を選択

ホームページのご案内

<https://www.meigin.com/>

最新の商品情報、キャンペーン情報をはじめ、ニュースリリースや財務データ、IR情報などを掲載しております。



名古屋銀行 経営企画部

2022年6月発行

〒460-0003
名古屋市中区錦三丁目19番17号
TEL 052-951-5911

ミックス

責任ある木質資源を
使用し
FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK



第104期 営業のご報告 2021年4月1日 > 2022年3月31日

Information Letter

<ミニディスクロージャー誌>

「みなさまに
名古屋銀行のことを、
もっと知っていただくために
作りました。」



商号 株式会社名古屋銀行

設立 1949年2月24日

資本金 250億円

本店所在地 名古屋市中区錦三丁目19番17号

店舗数 114店舗（うち出張所1）

従業員数 1,865名

（2022年3月31日現在）

TOP MESSAGE

トップメッセージ

日頃より、名古屋銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、皆さまに当行の活動内容に対するご理解を一層深めていただくため、「Information Letter（2021年4月1日～2022年3月31日）」を作成いたしました。

今年度は、2020年4月よりスタートした第21次中期経営計画「未来創造業への進化」の最終年度となります。地域社会を取り巻く環境が大きく変化する中、当行は旧来型の銀行業から皆さまと新たな価値を共創する未来創造業への進化を加速させ、地域で絶対的に必要とされる金融グループであり続けるべく、地域経済の活性化に貢献してまいります。

これからも当行の創業以来不変である「地域社会の繁栄に奉仕する」企業理念を大切に、役職員全員が気持ちを一つにして行動してまいります。

今後とも、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



取締役会長 取締役頭取

加藤 千彦 藤原 一朗

社 是	行 訓
地域社会の繁栄に奉仕する これが銀行の発展と 行員の幸福を 併せもたらすものである	1 よいサービス 誠意があふれ 行き届いた スピーディなサービス 2 よい人 人を高め 人を厚くし 明るい職場をつくる 3 よい経営 健康で 創意に富んだ 全員参加の経営

銀行業から「未来創造業」へ

TOPICS

詳しくはホームページにてご覧いただけます。

静岡銀行との包括業務提携

静岡・名古屋アライアンス 契約締結日 2022年4月27日

●両行の経営の独立性及び固有の企業ブランド・顧客基盤を維持したうえで、スピード感をもって各種取り組みを検討

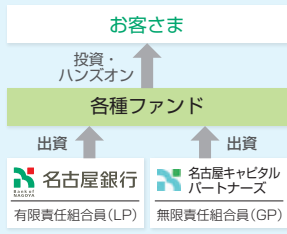
- ①愛知・静岡両県主要産業の取引先支援の強化
- ②両行の顧客ニーズのマッチングによる地域貢献や新たな収益機会の獲得
- ③グループ会社機能など相互の経営リソースを活用したサービスメニューの拡充
- ④各種システムやバックオフィス業務の共同化によるコスト削減
- ⑤トレーニー派遣や人材交流、研修の合同開催による人材育成 など



ファンドを設立し、資本面・経営面から支援

当行の投資専門子会社である株式会社名古屋キャピタルパートナーズとともに各種ファンドを設立

- めいざん経営承継投資事業有限責任組合
事業承継ニーズのある企業へ事業の存続やビジネスモデルの変革をサポート
- めいざんベンチャー1号投資事業有限責任組合
株式上場を目指すベンチャー企業の成長をサポート
- めいざん事業再生1号投資事業有限責任組合
財務に不安はあるが収益の改善が見込まれる企業等へ収益改善・財務改善をサポート



私たちは「未来創造業」です。

私たちは、法人のお客さまと一緒に「**会社の発展につながる未来**」を創ります。
私たちは、個人のお客さまと一緒に「**家族の幸せにつながる未来**」を創ります。

▶ <https://www.meigin.com/>

サプライチェーン支援

自動車サプライチェーン支援室

- 愛知県の基幹産業である自動車業界のサプライチェーンに対し、より深い支援を行うため、自動車産業サポート室を「自動車サプライチェーン支援室」に再編
- 現場改善コンシェルジュがお客さまの製造現場を訪問して改善提案及び課題解決に向けた「現場改善サポート」を実施

サプライチェーン応援窓口

- 地政学リスク等による影響を受けられているお客さまをサポートするため設置

設置日 2022年3月2日



相続相談業務

遺贈寄付に関する協定締結

- 当行が銀行の本体業務として行う「遺言信託」を活用し、お客さまの遺志に沿った遺贈寄付を行う体制を構築するため、各種機関と協定を締結



第21次中期経営計画（2020年4月1日～2023年3月31日）

「未来創造業への進化」

第21次中期経営計画戦略

顧客本位の
営業体制の整備

人財の育成

テクノロジーの
活用

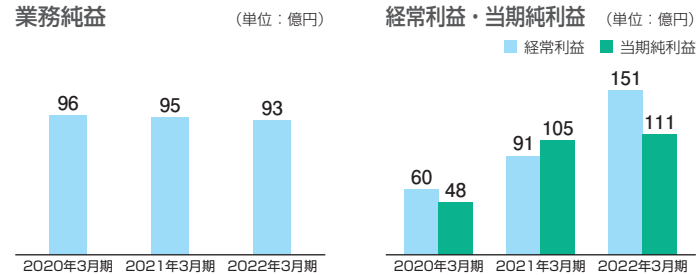
未来創造業への進化を支える経営管理

<計数目標>

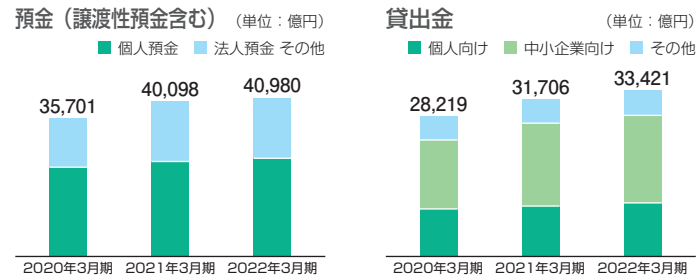
最終年度目標	2021年3月期実績	2022年3月期実績	2023年3月期
コア業務純益（単体）	87億円	127億円	70億円
当期純利益（連結）	107億円	116億円	50億円
毎年度目標	2021年3月期実績 （達成率）	2022年3月期実績 （達成率）	2021年3月期～ 2023年3月期
法人ソリューション業務 取組件数	5,784件 (192.8%)	6,680件 (222.6%)	3,000件以上
個人ソリューション業務 取組件数	13,062件 (100.4%)	17,188件 (132.2%)	13,000件以上

財務ハイライト

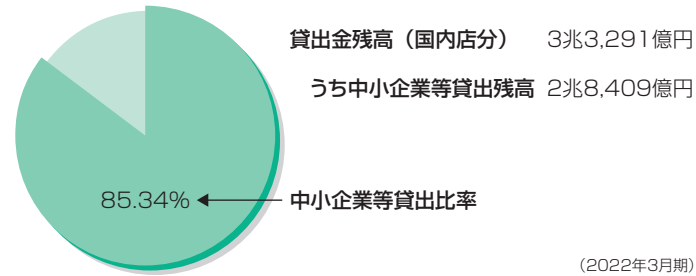
損益の状況<単体>



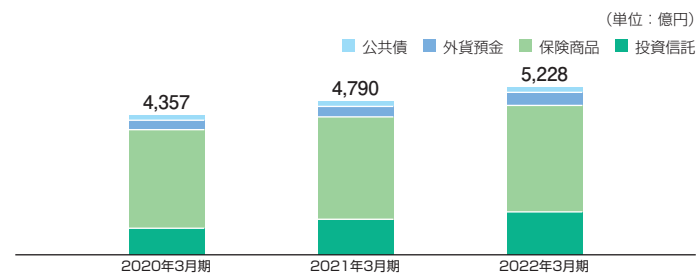
預金（譲渡性預金含む）・貸出金の状況<単体>



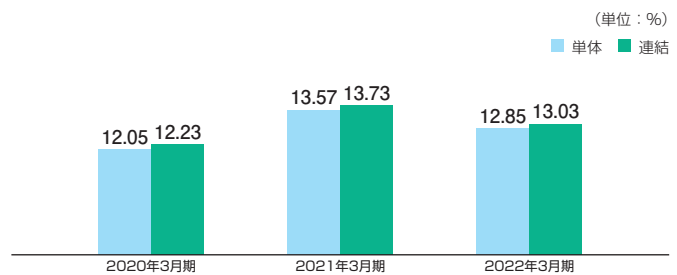
中小企業等のお客さまへの貸出金状況<単体>



預り資産残高の状況<単体>



総自己資本比率の状況



格付

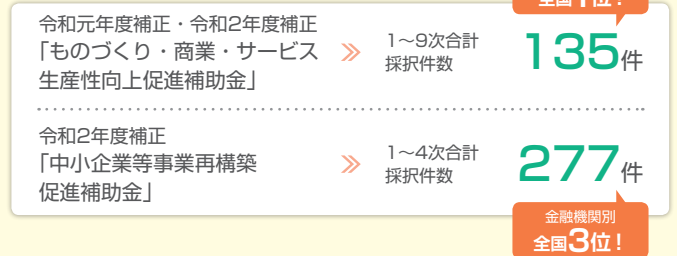
株式会社日本格付け研究所（JCR）

長期発行体格付



非財務ハイライト

補助金申請支援（名古屋銀行調べ）



女性管理職（2022年3月31日現在）

